

眞鍋造機(株)の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

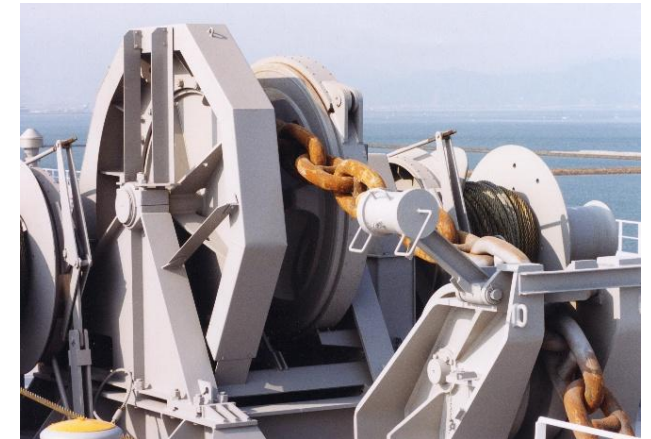
- 1955年創業。船舶用甲板機械・荷役装置の専門メーカーであり、デッキクレーン、甲板機械(ウインチ)が主な製品である。
- インバータ制御電動式甲板機械や500tonヘビーリフトクレーンなど、独自技術により業界に先駆けた製品開発を実現してきた。
- 近海船向けのツインデッキクレーンにおいては国内市場90%以上の高いシェアを誇っている。



500tonヘビーリフトクレーン

計画の概要

- 洋上風力発電施設の設置・維持管理に必要となるアンカーハンドリング船に用いられる特殊ウインチ等、オフショア作業船向け船用製品のラインナップを拡充する。
- このため、歯車切削加工や大型部品加工の生産性向上に資する新たな機械加工設備を導入し、一般商船向けのみならず、オフショア向けウインチの開発・製造を加速させる。



一般商船向けウインチ

＜計画実施期間＞ 2025年10月～2029年9月

＜実施場所＞ 眞鍋造機(株) 本社(愛媛県今治市)、西条工場(愛媛県西条市)